

平成24年9月12日

民主党代表選挙候補者 殿

## 公開質問状

民主党東京都連区市町村議員団会議  
幹事長 浜田 浩樹  
(渋谷区議会議員)

日々のご活躍に敬意を表します。

民主党東京都連区市町村議員団会議は、民主党東京都連に所属する区市町村議員で構成され、178名の議員が所属しています。

現在の区市町村議員は、現場を熟知する立場にもかかわらず直接党内政策や党運営に声を反映させる機会が少なく、党運営の決定権に不均衡性があり、十分に区市町村議員の声が反映できるバランスの取れた形にはなっていないと認識しており、平成24年7月17日の当議員団会議総会においても引き続き活動方針として、「区市町村議員の声が反映される党内の制度の改善への取り組み」等を決定しております。

当議員団会議では平成23年12月28日に党代表、幹事長及び組織委員長あてに「党内の制度改善に関する要望書」を、また同日に党政策調査会長あてに「政策調査会活動に関する申し入れ」を行いました。一部党内で改善がみられたものや「努力する」旨の回答を受けたものもありますが、改めて各候補者に別記の通り要望しますので回答をいただき、これに関しての考えを明らかにしていただきたいと思っております。

なお、ご多忙のところ恐れ入りますが回答はFAXにて9月14日午後4時までにお願いいたします。回答内容は9月14日夕刻に行われる当議員団会議役員会で所属議員に報告いたします。

回答送り先： FAX 050-3737-7585 (浜田あて)

記

一、「党内の制度改善に関する要望書」について

以下の点につき、地方議員を含めた議論の中で制度改善を進めていただくことを求めます。

1. 党綱領を早期に制定すること
2. 一般党员・サポーターの意見反映や組織体制を充実していくこと
3. 国会議員と地方議員の意見交換のしくみを明確にすること
4. 本部における地方議員からの政策等の問い合わせの窓口を明確にすること
5. 任期途中で代表が欠けた場合の党代表選においても一般党员・地方議員の投票の機会及び意向を反映させる制度を設けること
6. 本部・都道府県連・総支部における政党助成金の使途を明確にすること
7. 都連の職員を育成、充実すること

二、「政策調査会活動に関する申し入れ」について

以下の点につき、党所属議員の議会活動を円滑にするとともに、政策実現体制構築に向け要望します。

1. 地方議会の各定例会に合わせた資料提供について、特に緊急性の高いものを除いて1月31日、5月20日、8月15日、11月5日までに送付すること。
2. 他政党等から提出された意見書等について、党本部の政策との整合性について相談／照会する窓口を明確にすること。
3. 地方議員は新聞報道で政策情報を入手するような体制に甘んじている。タイムリーに政策情報を伝達する仕組みを講じること。また、地方議員からの政策提言を随時集約する仕組みを講じること。
4. 国会議員のインターン学生でさえ部会傍聴が可能なのに、党所属の地方議員には門戸が開かれていない。差し支えない限り、地方議員が傍聴できるようにすること。

以上